

# 広報がゆく！ 「ワールドカフェ」って何？



「ワールドカフェ」をご存じですか？  
会議室など堅苦しい雰囲気の中議論をしても、いいアイデアは生まれにくく、また緊張もします。

しかし、喫煙コーナーやカフェなどリラックスした空間での何気ない会話の中から、思わぬいいアイデアが生まれてくる場合があります。

「ワールドカフェ」は、本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話を行うことです。



まずはペンと付箋を用意。あとは好きな飲み物があればOK！



今回の議題は高知在住のデザイナー「梅原真さんの視点で嶺北を考えてみる」でした。  
3テーブルに分かれてスタート！  
初対面の方もいましたが、スムーズに話し合いに入っていくことができました。

会議の仕方を勉強したいというところから始まった「れいほくワールドカフェ」、2月29日に大豊町で開催されるということで、取材を兼ねて参加してきました。

嶺北に住む人たち10人が集まり、3グループに分かれて時間ごとにメンバーの組み合わせを変えながら、議題にそって話し合いました。



ホスト役を決め、話し合いで出てきた内容を付箋に書きとめながら進行します。ホスト役は慣れた方がしてくれれます。うまく話を引き出してくれるので、とても話しやすかったです。

## ワールドカフェのいいところ

### ■話しやすい■

カフェのようなリラックスした場所で行います。少人数で話し合うので距離も近く、耳を傾けてもらいやすく、参加者の心配りで緊張感を和らげてくれるので比較的素直な発言が出やすくなります。

### ■全員の意見が集まる■

時間を区切ってテーブルのメンバーを変えていくので、他のテーブルの意見を持った新たなメンバーを通して、多くの人の意見がテーブルに集まってきます。それを繰り返すことにより、少人数で話しているのに多くの人の意見交換や知識の共有ができたような感覚になります。

### ■人とつながっていく■

1グループが少人数なので、お互いの話をよく聞くようになります。また、話し合いには勝ち負けがありませんから参加者同士が親しみや信頼感を感じたりもします。言葉だけでなく気持ちでつながることができるのです。

ワールドカフェ形式は、意思決定や情報伝達を目的とする会議には適していません。  
この集まりで何かを決定したわけではないのですが、参加者の主体性と創造性を高める話し合いをすることにより、アイデアの共有や、自身のやる気アップへとつながり、そのことが今後地域を元気にしていく土台となるのではないのでしょうか。皆さんも参加してみませんか？



興味のある方はこちらまで！ [sugimotokazuya@gmail.com](mailto:sugimotokazuya@gmail.com)



発行：大豊町 編集：総務課

〒789-0392 高知県長岡郡大豊町高須231番地  
電話 0887-72-0450 FAX 0887-72-0474  
大豊町ホームページ (http://www.town.otoyo.kochi.jp/)

2012年 4月号

ゆとりすと 通巻204号

【平成24年3月31日発行】